

住宅事情からみる地域の課題等について＜東習志野圏域（八千代市隣接：内陸側）＞

	困りごと	住民同士の関係性	町会等の関係性	支援者	課題等
戸建て	●8050 問題 （就労していない子どもと高齢の親） ●単身世帯、高齢者のみの世帯が目立つ ●車両が入れない区域がある ●コインパーキングがなく訪問系事業所の利用が難しい時がある	●長年住んでいる人も多く、ご近所付き合いが残っている	●町会ごとの活動もあるが町会同士のつながりも強い ●町会と社協支部の合同行事があり情報共有もされている	●町会長はじめ役員同士のつながりがある ●民生委員、高齢者相談員等の関係も大変良好 ●年数回ある単身高齢者の食事会では手作りの食事が提供されている	●担い手の高齢化 ●60歳代では就労している人も多く、地域活動の担い手のほとんどが70～80代ではないかと感じられる
公営住宅 （市営・県営）	●単身の高齢者が増えている ●親族関係が希薄な人の増加 ●市営住宅はエレベーターがない	●県営住宅建替前にも住んでいて建替後に戻ってきた人も存在 ●高齢者夫婦や単身者世帯が目立つ ●他市から転居してきた人もいるが住民同士の交流がある	同上	同上	●県営住宅はスロープとエレベーターがある ●車いすを利用される方が入居されると高齢者の方が不安を口にする
UR					
大型 マンション （新しい）		●災害前に立った棟と、後に完成した棟がある ●マンション内にサークルがある	●マンションの自治会があり、マンション内の行事が行われている ●圏域の連合町会に加入一緒に活動し行事にも参加している ●当センターの広報紙や行事の案内等管理者にお渡しするなど毎月訪ねている	●周辺の町会に比べると若手が参加している	
民間 アパート	●公共交通機関の利用しにくいところが多い ●駅から遠い ●バス停が少ない	●比較的家賃が安い - 生活保護受給者他、公的年金受給者が多いと感じる	●家主が住民を気にかけており、気になる入居者については個別に声をかけてくれたり、公的な機関につなげるよう働きかけてくれることもある	●家主さんや民生委員、高齢者相談員が気にかけてくれている	●経済的な問題がある人、近隣住民との関係が薄い単身者が多い